

令和 3 事業年度

決算報告書

【第18期】

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

国立大学法人 お茶の水女子大学

令和3年度 決算報告書

国立大学法人 お茶の水女子大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	4,540	4,640	100	(注1)
施設整備費補助金	871	871	-	
補助金等収入	151	580	429	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	8	8	-	
自己収入	1,872	1,876	4	
授業料及び入学金及び検定料収入	1,770	1,666	△ 103	(注3)
雑収入	102	210	107	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	892	719	△ 173	(注5)
目的積立金取崩	154	33	△ 120	(注6)
計	8,488	8,729	240	
支 出				
業務費	6,611	11,584	4,972	
教育研究経費	6,611	11,584	4,972	(注7)
施設整備費	879	879	-	
補助金等	106	145	40	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	892	836	△ 55	(注9)
計	8,488	13,445	4,956	
収入 - 支出	-	△ 4,716	△ 4,716	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、追加配分及び前年度からの繰越金により、予算額に比して決算額が100百万円増額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、授業料等減免費交付金が45百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。また、受入額の増加により、予算額に比して決算額が429百万円増額となっています。
- (注3) 授業料及び入学金及び検定料については、受入額の減少により、予算額に比して決算額が103百万円減額となっています。
- (注4) 雑収入については、予算段階では予定していなかった科学研究費補助金間接経費の獲得及び財産貸付料等の増加に努めたことにより、予算額に比して決算額が107百万円増額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入については、受託研究の受入額の減少により、予算額に比して決算額が57百万円減額となっています。寄附金収入等については、大口寄附の獲得がなかったことにより、予算額に対して決算額が116百万円減額となっています。
- (注6) 目的積立金取崩については、情報基盤設備事業等による取崩額の減少により、予算額に比して決算額が120百万円減額となっています。
- (注7) 学生寮建設により、予算額に比して決算額が4,972百万円増額となっています。
- (注8) 注2に示した理由及び繰越額が増加したことにより、予算額に比して決算額が40百万円増額となっています。
- (注9) 執行額が減少したことにより、予算額に比して決算額が55百万円減額となっています。

